

松山駅周辺デザインコンセプト（案） - 他事例 -

富山駅

〈駅周辺整備事業のコンセプト〉

- 基本テーマ：～ 次の100年に受け継げる駅フロント整備 ～
- ◇ 基本方針1：県都富山の新たな顔をつくる
 - ・富山の歴史や自然を活かして駅舎・駅広をデザインし、良好な景観を形成。
- ◇ 基本方針2：多彩な公共交通を快適につなぐ
 - ・駅南北が一体化し、公共交通がコンパクトにつながる安全・快適な駅及び駅前広場を整備。
- ◇ 基本方針3：都市拠点としての機能をそなえる
 - ・高架下等を活用し、広域商業、文化交流、業務等の都市機能を充実。

〈駅舎デザイン〉

“立山あおぎ 心ときめく 光の舞台” - 静謐な雪にたたずむ木立の駅 -

- ・富山らしさを、立山杉の木立のたたずまいと雪のイメージを中心にデザイン
- ・縦ラインと白色系を基調とし、雪の立山連峰、立山杉の木立をイメージ
- ・ホームの独創的な白い柱を雪の立山杉の木立に見立て、ガラススクリーン越しにドラマチックに見せる



出典：(独) 鉄道建設・運輸施設整備支援機構



出典：(公財) 日本デザイン振興会

南口広場

駅北口

徳山駅

〈駅周辺のまちづくりコンセプト〉

～ 海と緑に包まれ、人がいきいきと輝くまち にぎわいの交流ステージの創造（元気発信の拠点づくりに向けて）～

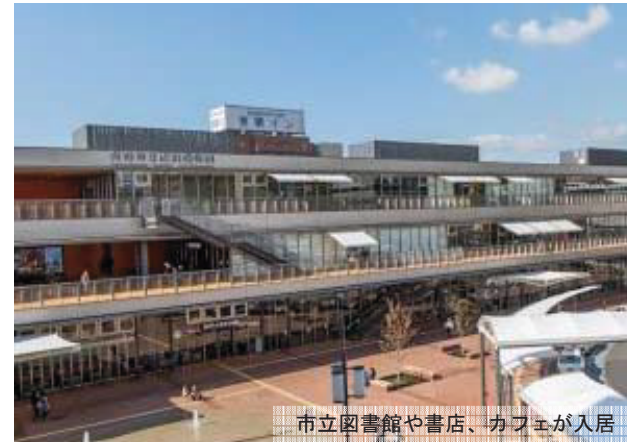
〈駅前広場の整備コンセプト〉

- 【北口】～ 人への優しさと緑の美しさに包まれた 誰もが安心して安全に利用できる にぎわいの拠点 ～
- 【南口】～ 海・港への誘いを演出する 新幹線駅としてのイメージづくり ～ ※整備中

〈駅ビルのコンセプト〉

- ◇ このまちへ来る人へのおもてなしの場
- ◇ このまちに住んでいる人たちの居場所
- ◇ 人が集い楽しむこのまちの賑わいと交流の場

松山駅同様、駅の北側（繁華街）と南側（港）で地区特性が異なる。



出典：周南市 HP

駅北口



出典：国土交通省 HP

北口広場

延岡駅

〈駅周辺整備方針〉

- ・市民活動のステージとしての駅づくり
- ・延岡を発信する駅づくり
- ・ユニバーサルデザインに配慮した駅づくり
- ・まちのリビングとしての駅づくり
- ・東西のまちをつなぐ駅づくり
- ・安心・安全な駅づくり
- ・利用しやすい駅づくり

〈駅舎デザイン〉

- ・既存駅舎のデザインを踏襲。



出典：延岡市駅前複合施設 エンクロス

姫路駅

〈駅前広場のデザインコンセプト〉

～ 城を望み、時を感じ人が交流するおもてなし広場 ～

〈施設デザインコンセプト〉

～ 城を感じる優美な現代和風 ～



「門」をイメージした展望デッキ



駅前の大手前通りを挟んで姫路城天守を眺望

出典：姫路市 HP

参考：安曇野ちひろ美術館

建物の切妻屋根の形状が、背景の山と合わさって一体感を創出



出典：安曇野ちひろ美術館 HP

参考：サインフォント

